

動画像からサムネイル自動生成

キーワード: 画像処理, 機械学習

研究概要

近年, ブロードバンド環境の整備により, ポータルサイトやYouTube, ニコニコ動画等の動画共有サービスが広く利用されてきている. 総務省28年度版「ネット動画視聴の広がり」によると, 日本において「YouTube等の動画共有サービス」の利用率は75.8%と高い利用率であり, さらに広がりを見せている.

本研究では, 動画像からサムネイルを自動生成することで, 動画作成の利便性を向上させることを目的とする. 提案手法では, 適用対象をとなる動画を人物が写っている動画に限定し, 画像中の人物領域および顕著性に着目した評価値を算出することでサムネイルを決定する. 複数の動画に対して提案手法を適用し, 手法の有用性を示した.

